

## 「下水道管更生技術施工展2016千葉」 開催

篠田 康弘

SHINODA Yasuhiro

(公社)日本下水道管路管理業協会  
常務理事



### ■ 出展数過去最大の開催

さる10月20日（木）に表記第16回施工展が千葉県印旛沼流域下水道花見川終末処理場で開催された。関東支部では平成20年の埼玉県三郷市に続いての2回目の開催となる今回は、首都圏での久々の開催とあって出展数も過去最大となり、秋晴れの下、盛況な開催となった。

今回は、熊本地震の後でもあり、また、改正下水道法において点検が義務付けられ、その後の修繕・改築事業の進展が見込まれる中で、耐震性や調査機器、さらには更生工法の最新の技術に対する関心も大きく高まっていたものと考えられる。このような中での施工展の開催となり、出展数も昨年の35団体から43団体へと拡大するとともに、来場者も1,506名と伸び盛大な展示会となった。

主催は当協会本部及び関東支部で、国土交通省関東地方整備局、千葉県、千葉市、関東地方下水道協会、(公財)千葉県下水道公社、(公財)日本下水道新技術機構の後援を得ることができた。特に地元千葉県の手厚いご協力により、会場の借用や事前の草刈りや地盤整備などのお骨折りをいただき、2日前の降雨にも耐えることができた。

### ■ ミス日本の華やかな司会での開会式

開会式は、ミス日本「水の天使」の須藤櫻子さんに司会を引き受けていただき、華やいだ中で多くの観客の見守る中で進められた。来賓として、国土交通省関東地方整備局建政部長、千葉県県土整備部都市整備局長、千葉市建設局長などがご出席され、当協会の長谷川会長、関東支部長をはじめ各御来賓の挨拶に引き続きテープカットが行われた。その後来賓の方々がすべてのブースを見回るなか、いよいよ実演開始となった。

出展団体を分類別に示したのが表-1で、管きよ更生・補修・改築技術が中心であるが、関連技術としての取付け管穿孔ロボットを始め、防食やマンホール、さらには調査等技術や安全衛生管理も多く出展され、管路管理全般の展示会の様相となっていた。実演は、1団体15分から30分程度の枠を設け、実機を用いたデモンストレーションも行われ、施工の手順や様子を実際に目で見て確認することができた。これにより、最新の技術や設備・機器の選択に当たって、大いに参考になった、という声が多く聞けた。

今回も出展数も多いことから、ガイドツアーとして、午前午後それぞれ3つのグループを設け、ガイドの案内で効率的に各工法分類をくまなく回れる企画を昨年



写真-1 開会式（テープカット）



写真-2 会場風景

表-1 分類別出展団体

分類(団体数)	計【43】	出展団体名(協会等は省く)
管きょ更生・補修・改築	【16】	EX・ダンピー, EPR工法, ASS工法, SDライナー工法, FRP内面補修工法, FFT工法, オールライナー, カナフレックス工法, 3SICP技術, (株)シーシーエス, 日本インシチュフォーム, 日本SPR工法, 日本スナップロック, パルテム技術, 光硬化工法, ポリエチレンライニング工法
穿孔ロボット	【2】	(株)南陽, (株)北菱
コンクリート防食・被覆	【2】	クリスタルライニング工法, 日本ジッコウ(株)
マンホール・蓋改築・補修	【5】	MLR, セーフティフラット工法, 全国パラボラ工法, TM工法, 日之出水道機器(株)
管内洗浄・清掃	【1】	兼松エンジニアリング(株)
調査・点検・診断・解析等	【7】	管清工業(株), (株)カンツール, 管路情報活用事業組合, (株)キュー・アイ, (株)ビーエスエル, (有)ビッグバレイサービス, ペンタフ(株)
安全衛生管理	【7】	阿南電気(株), イービストレード(株), (株)重松製作所, 新コスモス電機(株), (株)谷沢製作所, ティー・アイ・トレーディング(株), 理研計器(株)
公的団体等	【3】	(公財)日本下水道新技術機構, 千葉県環境整備協同組合, 富士ビジネス協同組合

に引き続き実施し、多くの方々の参加を得て大変好評であった。

震災対策としてのマンホールや管口の耐震化技術についても自治体のニーズが強いことから、耐震技術のマンホール浮上抑制技術5工法、管口可とう化技術6

工法、マンホール・管きょ耐震化技術2工法の計13工法にもパネル展示という形で参加していただいた。この他、デザインマンホール蓋を、千葉市、船橋市、君津市、木更津市、松戸市、長生市により展示していただいた。



写真-3 ガイドツアーの集合

### ■ 講演会

併催行事として表-2(敬称略)に示すような講演会を昼の時間に「水の天使」の須藤櫻子さんの司会の下、特設テントにおいて行った。

表-2 講演会

演題	講師
千葉県の下水道について	千葉県都市整備局 下水道課 副課長 関 芳信氏



写真-4 デモ施工の様子(製管工法)



写真-5 デモ施工の様子(形成工法)



写真-6 デザインマンホール蓋の展示

■ おわりに

この展示会は、毎年当協会の7支部の持ち回りで開催されており、2順目も終盤に差し掛かっている。

来年の開催場所は、東北支部の青森での開催を検討している。青森での開催は初めてのことであり、また、北海道新幹線も開通したことから道南からの集客も見込め、多くの参加者が期待できる。来年も、地域に相応しい企画とするよう当該支部・県部会及び当協会内の「修繕・改築委員会」や「施工展運営委員会」等において検討してまいりたい。



写真-7 講演会の様子

表-3 施工展開催実績

回数	開催都市	開催場所	開催日	出展数	入場者数
第1回	和泉佐野市	りんくうタウン	H13.12.06	19	923名
第2回	大阪市	コスモスクエア	H14.11.08	24	1,107名
第3回	広島市	海島博覧会場跡	H15.10.24	26	1,531名
第4回	名古屋市	名古屋市応急給水センター	H16.10.08	33	1,474名
第5回	佐賀市	どん3広場	H16.11.11	28	1,082名
第6回	塩竈市	JR本塩釜駅貨物ヤード跡地	H17.10.06	29	1,237名
第7回	小樽市	「小樽築港前駅」前JRヤード	H18.06.16	28	1,245名
第8回	松山市	城山公園内	H19.10.12	29	1,338名
第9回	三郷市	中川水循環センター	H20.10.9-10	28	2,346名
第10回	大阪市	コスモスクエア	H22.10.06	28	1,786名
第11回	福岡市	舞鶴公園西広場	H23.10.05	28	1,354名
第12回	新潟市	新潟市中央区鐘木地内	H24.10.03	34	1,236名
第13回	利府町	宮城県グランディ 21	H25.10.04	37	1,204名
第14回	札幌市	ケーズデンキ月寒ドーム	H26.9.18	29	1,164名
第15回	倉敷市	児島下水処理場	H27.10.22	35	1,438名
第16回	千葉市	千葉県流域下水道花見川処理場	H28.10.20	43	1,506名